

他院で「湿疹」と診断された方

松本医院の治療で完治

「短期でアトピー完治」 中野 富生 62歳

2015年12月2日

50代半ばより、上腕や胸部に発疹ができ、皮膚科に通い始めました。自宅や勤務先から交通の便の良い複数の医院を選び、診察を受けお薬を処方していただきました。

当初2年程は、処方された軟膏を塗って痒みが治め、半年ほどしてまた痒みが・・・ということを繰り返しましたが、次第にその間隔が短くなり、発疹の部位も背中から脇腹へと広がっていきました。

そこで医院を変えようと思い、ネット検索に頼ることにしました。医院を決めるにあたって、何を判断基準にすればよいか、素人にはわかりませんでした。ある時、「当院ではステロイドを絶対に使いません」と謳うホームページが目についたのです。“ステロイドが何なのか”もわかりませんでした。他院とは違う治療方針をお持ちなのだという事のみは、わかりました。

さっそく初診をお願いし、検査を受け、お薬をいただきました。お薬は漢方の軟膏と煎じ薬でした。その後、検査の結果を聞きに行くために再び来院し、追加のお薬をいただきました。結果として、その2回のみ診察で快癒し、今に至っております。

初診時に、「他院では“湿疹”と診断された」と申しますと、「“湿疹”は症状であって原因ではない」とサラリと諭され、素人ながら「なるほど」と得心したのを覚えています。

その後あわただしくしており、快癒のご報告が遅れました。お世話になってからすでに3年ほど経過しますが、“湿疹”とオサラバできたようです。

松本院長様、ありがとうございます。